漁師の外来魚の捕り方

滋賀県漁業協同組合連合青年会 鵜飼広之

1.外来魚の釣り方

キス針を使用。(魚を外しやすい)

竿1本につき、2本針をつける。(竿2本)

餌は、エビ・イクラ・イカ(冷凍)

雨が降ると、河口周辺に魚が集まる所。

バス釣りが釣っている所。

竿を垂れ、船をスローで走らせ魚が釣れた所。

ギルが産卵している所。(穴を開けている)

釣れなくなったら、餌をこまめに動かす。(竿を振りなおす)

こまめな場所の移動。

2.投網での捕り方

船上からだと許可が必要なので、陸上で捕る。

魚がいる所に、石を投げ集まった時に、投網を投げる。

大型魚(コイ)が入ると、網を破るので、網を放す。

湖底にゴミが落ちているので、比較的透明度の良い所。

3.外来魚カゴ(モンドリ)での捕り方

1日に、3回上げる。

こまめな移動と水草の切れ目にはわす。

餌は、いらない。

釣り人に、カゴに付いている浮を切られる。(バスボート)

カゴを失うことが多い。

4. 桝網(小型の定置網)での捕り方

漁業者でないと出来ない。

魚が自然に、網に入る。

小型エリと比べると、桝網の方が楽に魚が捕れる。(全長約100m)

網代が、70~80万円で建てられる。

1年間操業で、約3~4トン捕獲できる。(1人)

バス釣りに、針を掛けられ網を破られる。

夜遅くまで、プレジャーボートが走っているので、突っ込まれる危険性がある。

	桝網 Aさん (59歳)	桝網 Bさん (64歳)	桝網 Cさん (84歳)	桝網 Dさん (45歳)	桝網 Eさん (74歳)	釣りとカ ゴ Fさん (67歳)	釣りとカ ゴ Gさん (71歳)
1月	285	654	373	266	1	4	35
2月	462	1,013	744	331	•	19	27
3月	779	1,048	741	280	•	72	15
4月	865	2,243	614	264	677	495	476
5月	2,526	3,583	1,696	1,107	1,021	810	762
6月	1,814	1,794	1,164	718	420	596	439
7月	2,259	2,120	1,156	931	490	369	289
8月	433	538	210	310	12	256	5
9月	532	538	52	135	7	256	-
10月	121	134	70	30	10	254	2
11月	87	96	187	90	16	110	11
12月	161	271	192	75	1	7	-
合 計	10,324	14,032	7,199	4,537	2,654	3,248	2,061

Bさんは、4月から3統 Cさんは11月から3統

Eさんは、4月からスタート

